

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【公開番号】特開2001-201355(P2001-201355A)

【公開日】平成13年7月27日(2001.7.27)

【出願番号】特願2000-10930(P2000-10930)

【国際特許分類第7版】

G 0 1 C 21/00

G 0 1 S 5/14

G 0 6 T 1/00

G 0 8 G 1/0969

G 0 9 B 29/00

G 0 9 B 29/10

【F I】

G 0 1 C 21/00 C

G 0 1 C 21/00 G

G 0 1 S 5/14

G 0 8 G 1/0969

G 0 9 B 29/00 A

G 0 9 B 29/10 A

G 0 6 F 15/62 3 3 5

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月21日(2004.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 0】

形状情報815は、ランドマークとして表示する画像を指定するための情報である。ここではランドマーク情報格納部8に格納された別の画像ファイル“gas_stati on.obj”を指定しているが、ランドマーク情報の中に直接画像データを埋め込むことも考えられる。位置情報816は、ランドマークの表示位置を規定するための情報であり、ここでは一例として、三次元座標の形で表現されている。これら形状情報815および位置情報816は、ランドマークの通常表示のために用いられる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

強調表示用実行ファイル817中の各命令805～814についてより詳細に説明する。命令805は、ランドマークを表示する初期位置を示す。命令806は、ランドマークの種類を示す。命令807は、ランドマークとして表示する画像を指定する。ここでは、ランドマーク情報格納部8に格納された別の画像ファイル“gas_stati on.obj”を指定しているが、ランドマーク情報の中に直接画像データを埋め込むことも考えられる。命令808および809は、それぞれ、ランドマーク803の移動速度および回転速度を指定する。命令810は、命令811から命令814までを繰り返すことを指定

する。命令 811 は、ランドマーク 803 を、現在の表示位置から (100, 10, 100) まで移動させることを意味する。そのときの移動速度は、命令 808 で指定されている。命令 812 は、ランドマーク 803 を Y 軸周りに 360 度回転させることを意味する。命令 813 は、ランドマーク 803 を現在の表示位置から、(100, 0, 100) まで移動させることを意味する。そのときの移動速度は、命令 808 で指定されている。命令 811 から命令 813 までの一連の命令を実行することによって、ランドマーク 803 は、図 2 の表示画面 804 に示すように、その場でジャンプして、くるっと 1 回転して、降りる、というアニメーションを繰り返しながら強調表示される。